

生活困窮・孤独孤立支援プラットフォームメールマガジン 2025年5月30日発行

【本日の内容】

- (1) 【特定非営利活動法人 徳島の子育てに伴走する会マチノワ】
「マチノワ見学＆交流会」のご案内（6月5日開催）

- (2) 【NPO法人 Approach For Life Saver】
第18回ワークショップ「家庭の役割をどのように設定するか皆で考える」のご案内（6月22日開催）

※ 本メールマガジンは、「とくしま孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」及び「生活困窮者自立支援プラットフォーム」に参加いただいている団体の方々へBCC送付による一斉送信でお送りしています。

※ 両プラットフォームを合わせて、現在「175団体」の皆様にご参画いただいております。

※ 両プラットフォームの詳細や、これまでのメールマガジン・バックナンバーにつきましては、こちらのURLからご参照ください。

「<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kenko/chiiikifukushi/7244074/>」

=====

(1) 【特定非営利活動法人 徳島の子育てに伴走する会マチノワ】

「マチノワ見学＆交流会」のご案内（6月5日開催）

「特定非営利活動法人 徳島の子育てに伴走する会マチノワ」では、妊娠期・産後の親子の産後うつ予防や孤独孤立や

地域で支える場として、徳島市マリニピアの県立施設内にて「マチノワ みんなのお茶の間」を週5日開設しています。

このたび、地域での子育て支援の取り組みを企業・行政・医療福祉関係者等の皆さまに広く知っていただくことを目的に、「見学＆交流会」を開催いたします。

実際の居場所の雰囲気を感じながら、今後の連携や協力の可能性について語り合う機会となります。ぜひご参加ください。

【マチノワ見学＆交流会 概要】

○開催日時：

- ・令和7年6月5日（木）10:00～12:00

○開催場所：

- ・マチノワ みんなのお茶の間（東部防災館おきのすインドアパーク3階）

○参加費：

- ・無料（要予約）

○対象：

- ・企業・行政・医療福祉関係者・地域連携に関心のある方

○内容：

- ・活動紹介、居場所見学、意見交換 ほか

○申し込み：

- ・以下の予約サイトよりお申し込みください。

<https://reserva.be/machinowalive>

○お問い合わせ：

- ・TEL：080-1142-3386
- ・Email：mamanowalive@gmail.com

○主催：

- ・特定非営利活動法人 徳島の子育てに伴走する会マチノワ

○協力：

- ・社会福祉法人悠林舎 沖浜・田宮シーズ認定こども園
- ・一般社団法人徳島県助産師会
- ・一般社団法人徳島県公認心理師・臨床心理士協会

※本事業は、令和6年度WAM助成（国庫補助事業）通常助成事業を受けて実施しています。

（２）【NPO法人 Approach For Life Saver】

第18回ワークショップ「家庭の役割をどのように設定するか皆で考える」のご案内（6月22日開催）

アプローチ会は、2009年からメール相談を行っており、相談者に寄り添いながら寂しい時には友達のような対応で

相談にのっています。その中で、メンタルの相談内容が一番多く、次いで家庭問題が多いというのが分かりましたので、

それを踏まえて家庭をどのような位置づけをするのか、皆と一緒に話し合ってみようという企画を致しました。

是非ご参加ください。

○日時 令和7年6月22日（日）13:00～16:10（開場12時10分）

○場所 ろうきんホール

○お問い合わせ先

NPO 法人 Approach For Life Saver

Tel ・ Fax 088-622-1226

E-mail : info@afls.jp

プラットフォーム参画団体の皆さまにおかれましても、
活動される内容について、プラットフォーム内で告知いただきたい事項等がありましたら、
事務局まで連絡をお願いします。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

生活困窮・孤独孤立支援プラットフォーム事務局
（徳島県 保健福祉部 地域共生推進課内）

電話：088-621-2938

ファクシミリ：088-621-2913

Email : chiikikyouseisuishinka@pref.tokushima.lg.jp

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★



machinowa
みんなのお茶の間
とくしま みんなの居場所

子育ての今と未来をつなぐ

マチノワ 見学&交流会

6.5 木 10:00-12:00



マチノワみんなのお茶の間(3階)

東部防災館おきのすインドアパーク(徳島市東沖洲1丁目8)

核家族化や地域のつながりの希薄化により、妊娠・出産・子育ての「孤独孤立」や「産後うつ」などの課題が深刻化しています。
私たちは令和7年度WAM助成事業として、徳島市マリンピアにある県立施設内で週5日、地域に開かれた「つながりの場」を運営しています。
本交流会では、企業・行政等の皆さまに現場をご覧いただきながら今後の連携や協力について意見交換できればと考えています。
ぜひお気軽にご参加ください。

産前産後の居場所

助産師の日

赤ちゃん食堂

こころの保健室



外部アドバイザー 四国大学短期大学部
姫田知子先生 幼児教育保育科 准教授

[タイムスケジュール]

09:50 開場・受付開始
10:00 活動紹介
11:00 意見交換・交流タイム
11:30 居場所見学

[参加対象]

企業の人事・CSR等ご担当者
行政の子育て支援等ご担当者
医療福祉、地域支援に関心のある方など

[予約] QRコードを読み込みサイトからお申し込みください!

お問い合わせ: TEL080-1142-3386 mamanowalive@gmail.com

主催: 特定非営利活動法人 徳島の子育てに伴走する会 マチノワ

協力: 社会福祉法人悠林舎 沖浜・田宮シーズ認定こども園

一般社団法人徳島県助産師会・一般社団法人徳島県公認心理師・臨床心理士協会

参加
無料

サイトから要予約



独立行政法人福祉医療機構
社会福祉振興助成事業

妊婦・親子・地域がつながる居場所事業は
令和7年度WAM助成(国庫補助事業)通常助成事業を
受けて実施しています。

家庭の役割をどのように設定するか皆で考える

日時 令和7年6月22日(日) 13:00~16:10(開場12時10分)

場所 ろうきんホール 徳島市南末広町23-64(徳島県立中央テクノスクール内)

司会: 福山正啓(徳島南ロータリークラブ)、鍋田満代(アプローチ会)

★祝 辞: 大平正大 2024-2025 国際ロータリー2670 地区ガバナー補佐

★祝 辞: 齋藤 義郎 徳島県医師会 会長

開会の挨拶: 阿部 宏士 徳島南ロータリークラブ会長

シンポジウム 座長 川島 周(徳島南ロータリークラブ)、岩浅祐二郎(アプローチ会)

全体の趣旨説明 勝瀬 烈(徳島南ロータリークラブ)

○ コロナ以降の学校教育の変化 野上耕一先生(学校法人野上学園 理事長)

1 乳幼児期(1~6歳)の家庭について考える

乳幼児期の趣旨説明と演者紹介 岩浅祐二郎 座長

○ 信頼関係の形成

性格形成の大事な時である…アビューズ、放任 アダルトチルドレン

○ 母親との愛着形成が子どもの性格形成に関与する時期

オキシトシン、ドーパミン、セロトニン

講演1 子育ての心理学(乳幼児期の家庭を考える) 藤野佳世 先生(ふじの小児科クリニック院長)

2 思春期(15~20歳)の家庭について考える

思春期の趣旨説明と演者の紹介 川島 周 座長

アイデンティティ」を探し始める時期

○ 性的成長

○ 愛情形成

○ 結婚、家庭形成

○ 子どもを育む

講演2 思春期の心理学とゲーム・インターネット問題

廣瀬雄一 先生

(鳴門教育大学大学院 学校教育研究科 心理臨床コース 臨床心理学領域 准教授)

講演3 居場所活動から見てきた思春期の子達の様子

川邊 笑 先生(一般社団法人うみのこてらす代表理事)

..... 休憩(15分)

3 子ども、若者を取り巻く現状と徳島県の取り組みについて

趣旨説明と演者紹介 鍋田満代

徳島県保健福祉部地域共生推進課地域共生担当 係長 森しのぶ 様

ワークショップ 全員参加でディスカッション

趣旨説明と司会 福山正啓、岡本啓二、鍋田満代

瀧誠司氏 徳島南ロータリークラブ会員 看護学校生徒 他 参加者全員

閉会の挨拶: 阿部 榮次(徳島県指定自動車教習所協会会長 アプローチ会副理事長)

主催: NPO法人アプローチ会・徳島南ロータリークラブ

後援: 徳島県・徳島市・徳島県教育委員会・徳島市教育委員会

徳島県医師会・徳島新聞社・毎日新聞徳島支局・四国放送

<お問い合わせ先> アプローチ会事務局 電話 088-622-1226

